

多様な「半農半X」推進事業（新規）

様々なタイプの「半農半X」について、新たな可能性を探るための事業を創設

あきた田園ライフ調査事業（R3～4）

これまでの取組状況

- コロナ禍により農山村地域への二地域居住や移住・就業の関心が更に高まっている。
- 副業として農林漁業を希望する都市住民の受入体制の整備や、両立が可能な働き方の調査のため、新たなライフスタイル「半農半X」の推進に向けた実証事業を実施
 - 令和3年度：1地域（八峰町）
 - 令和4年度：2地域（八峰町、にかほ市）

成果（R3・R4）

- 定員を超える応募があり、一定のニーズがあることを把握
- 参加者が本業のスキルを生かして、インタビュー動画制作や、農産物のパッケージデザイン、地域課題解決に向けた提案を行うなどのイノベーションが発生
- 体験参加者が受入地域を再訪するなど、関係人口の拡大につながっている。

課題・新たな可能性（R3・4）

- 県内の参加者が少ない。
- フリーランス以外ではハードルが高い。
 - 企業側で本来業務以外の活動を評価する仕組みが整っていない。
- 安価で長期滞在可能な宿泊施設等が少ない。
- 県内外の民間企業等から多様なタイプの「半農半X」についての提案があり、新たな可能性が示唆されている。



【新規】多様な「半農半X」推進事業（R5）

多様なタイプの「半農半X」体験を実施

＜【半農半X】のタイプ＞

- 個人：会社員、フリーランス（R3・4年度・八峰町）
- 個人：会社員（R4年度・にかほ市）
- 個人：移住希望者
- 企業：県外（R4・5年度・にかほ市）
- 企業：県内
- 企業：県内外の飲食・小売店

上記などの様々な可能性について調査するとともに、県内における農林漁業への関わり方の選択肢を増やしていく

★令和5年度は、4地域で実施予定（継続1、新規3）

～ 目指す姿 ～

新たなライフスタイルの普及
～ 農業もやりたい！も実現する秋田 ～

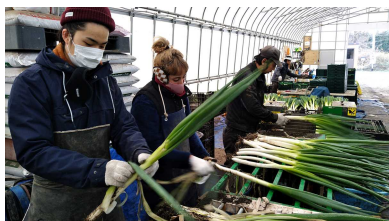
- 県内在住者による実践
 - 県内で農業をしたい人材の選択肢の多様化
 - 労働者不足や後継者不在の課題にも対応
- 県外在住者の二地域居住などによる実践
 - 労働力不足にも対応
 - 新たなライフスタイルを魅力とした移住・定住

令和3・4年度「あきた田園ライフ調査事業(半農半X)」の実施状況

八峰町 (R 3～4) <NPO法人八峰町観光協会>

令和3年度の実施概要

- 実施期間：令和3年11月8日～12月23日（2～3週間程度滞在）
- 参加者：7名（公募：東京都2名、愛知県3名、大阪府・秋田市1名）
※会社員2名、フリーランス5名
- 作業内容：ねぎ出荷調製、菌床しいたけ出荷調製、ハタハタ選別作業
生薬苗ポット植替、山の手入（手伝い）



- 参加者による新たな動き等
 - ・参加者と受入農林漁業者の双方のインタビュー動画を参加者が制作
 - ・参加者のデザイナーが農産物のパッケージをデザイン



～参加者のうち5名が八峰町を再訪～

令和4年度の実施概要

- 実施期間：令和4年9月12日～12月5日（3週間程度滞在）
- 参加者：5名（公募：東京都2名、神奈川県2名、愛知県1名）
※会社員4名、個人事業主1名、フリーランス1名
- 作業内容：ねぎ収穫・出荷調製、ミニトマト収穫・梱包、萱刈り、山の手入
- 参加者による新たな動き等
 - ・昨年度の参加者が動画を制作、昨年度の参加者と今年度の参加者が交流



にかほ市 (R 4～5) <(一社) ロンド>

令和4年度の実施概要

- 実施期間：令和4年9月27日～11月10日（2週間程度滞在）
- 参加者：6名
 - ・CCCMKホールディングス(株)：3名（企業参加）
 - ・ヤフー(株)：3名（個人参加）
（大手家電メーカー：1名（現地視察、個人参加））
- 作業内容：いちじく収穫・出荷調整、ねぎ出荷調製、花卉収穫等



CCCMKHD(株)



- 地域の課題解決に向けたワークショップ (WS)の実施
 - ・参加者に地域課題のテーマを与え、受入農家や地域プレーヤーと交流・意見交換していく中でその解決に向けたアイデアを出してもらうWSを実施。
 - ・テーマ：「後継者のいない農地を継承していくには」（CCCMKHD(株)）
「九十九島の景観を活かした農山村地域の活性化」（ヤフー(株)）



ヤフー(株)

九十九島の景観を活かした
農山村地域の活性化



令和5年度の実施予定

- 実施期間：令和5年9月～（予定）2週間程度滞在
- 参加者：5名程度（副業可能な企業等）
- 作業内容：いちじく、ねぎ、花卉、畜産、水産業関係の作業